

防災一口メモ

夏から秋にかけての高い潮位と台風に注意！

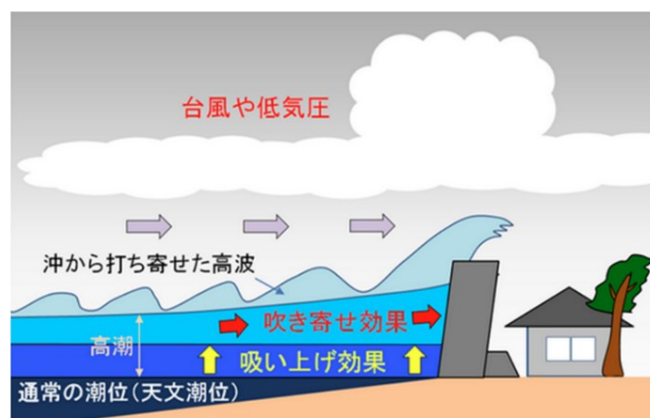
例年、夏から秋にかけては、海水の熱膨張などの影響により潮位が高くなります。特に大潮期間は、満潮時刻を中心に潮位がさらに高くなります。海岸や河口付近の低地では浸水や冠水に注意が必要です。
気象台の発表する防災気象情報に留意してください。

那覇の満潮時の潮位が特に高い日（満潮時の年間平均潮位は約70cm）

月日	8月14日	8月30日	9月11日	9月28日
満潮時刻	7:52	8:08	6:58	7:55
潮位（標高）	121cm	110cm	116cm	109cm

※新月と満月の頃は、特に潮位が高くなります。

夏から秋の大潮の時期に台風が接近すると、高潮・高波の影響で、標高の低い土地での床上浸水、海岸付近の施設の損壊などの大きな被害が起こりやすくなりますので、特に注意が必要です。



防災気象情報については沖縄気象台ホームページまで
<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/>

お問い合わせ先：沖縄気象台地域防災推進課 Tel：098-917-7921

（沖縄気象台防災一口メモ：<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>）

